

**黒坂の田園風景**  
田んぼと山と空  
と雲と・・・。  
日本の原風景ともいえる景色が  
広がる。

**〈廣瀬さん  
ライフ in ひの〉**

**廣瀬さんのしいたけ農園**

**『 しいたけの達人は  
amazonの住人 』**

**しいたけ農家**

**「 しいたろう  
廣瀬さんのしいたけは金持テラスで  
入手できます。」**

**廣瀬さんの一日を教えてください。**

「午前6時に起床して子供を保育園に送る。午前8時から仕事を始める。お昼は家にご飯を食べに帰って、また日が暮れるまでお仕事をします。休日はないですね。毎日働いています。」

**必要なものはどこで手に入れられていますか？**

「生活必需品や食料品は、基本的に日野町内のお店で済ませています。食料品はまるごうや、根雨の街中にあるあいきょう、タッチで買います。その他の服や日用品などは三日に一回程度、米子のダイレックスとかに買い出しに行きます。でも最近は、ほとんどamazonで買い物を済ませてしまうことが多いです。あと、毎週木曜日に魚屋さんが来てくれて、新鮮な魚を買えます。」

**日野町にお気に入りの場所はありますか？**

「日野町にあつたらしいなと思われるお店はなんですか？」

「ピザが一番好きなので、日野町にピザ屋さんがあればいいなと思います。」

「日野町の黒坂校舎から見える田んぼの風景が好きです。」

## 廣瀬俊介



廣瀬さんは、昭和六十一年生まれ、三十四歳です。出身は兵庫県明石市、高校卒業後、鳥取県の大学への進学を機に、鳥取県に来られました。その後、大学院にも行き、岡山で一年間直売所の販売員をされていました。十五歳頃に大学の先輩に誘われ、現在のしいたけ栽培を始めました。

――日野町の魅力はどんなところですか？

「日野町の環境はとてもよくて、しいたけ栽培をするにはとても良いところだと思います。移住者あるあるですが、『コメがうまい』『水道水がうまい』。前に住んでいた大阪の水道水と比べても全然違います。そのほかにも、QOL（生活の質）が高くて、野菜がおいしいです。」

「日野町には、意外と小児科があるし、子育てをするうえではとても良い環境だと思います。山が深くて、川が近い、自然が豊かなところが子どもにとっていいなと思います。」

「日野町の保育園は、保育料が2人目が半額、3人目が無料になるんです。また、小学校でランドナップも日野町が支給してくれます。」